条例

# 旧市町の介護保険料を統一

## 平成21年4月から基準月額が420円に

花巻市介護保険条例の一部を改正する条例について、原案のとおり可決しました。

◆ これまでの介護保険料との比較 ◆

| 地域 | H21.3.31までの基準月額 | H21.4.1～ 基準月額 | H21.4.1～ 賦課額※ | 増減額 |
|---|---|---|---|---|
| 花巻地域 | 3,928円 | 4,264円 | 4,209円 | 281円 |
| 大迫地域 | 3,205円 | | | 1,004円 |
| 石鳥谷地域 | 4,062円 | | | 147円 |
| 東和地域 | 3,781円 | | | 428円 |

※基準月額に介護保険料軽減特例基金からの交付金を交付し、減額した額

本条例は、平成21年度から23年度までの第4期介護保険事業計画の期間中における保険料率を定め、旧市町単位で不均一賦課を行ってきたものを、統一した額として賦課を行うものです。また、保険料に係る所得段階をこれまでの6段階から8段階に細分化し、低所得者への保険料負担を軽減するなど保険料の応能負担の公平化を図っていくものです。

本条例は、平成21年4月1日から施行されます。

### 反対討論

【櫻井 肇 議員】

新たな保険料では、旧4市町すべてで負担増となる。保険料の統一は当然と考えるが、あまりに負担が大きすぎることから反対する。

### 介護保険料の急激な上昇を抑えるための基金を設置

花巻市介護保険料軽減臨時特例基金条例について、原案のとおり可決しました。

本条例は、国が介護従事者の処遇改善のため実施する介護報酬改定に伴う介護保険料の急激な上昇を抑制するための基金を設置するものです。

さらなる介護サービスの充実を目指して

補正予算

## 定額給付金と給付に係る事務経費など

一般会計に３７億８，５４６万７千円を追加

平成20年度花巻市一般会計補正予算（第6号）と6件の特別会計補正予算、上水道会計補正予算（第3号）について原案のとおり可決しました。

一般会計の補正は、歳入歳出の総額に37億8546万7000円を追加し、歳入歳出の総額を477億8457万2000円とするものです。

本補正は、定額給付金および子育て応援特別手当と給付に係る事務経費やこどもセンターの充実を図る経費などが主な内容となっています。

各特別会計の補正は、後期高齢者医療システム改修事業や介護報酬改定に伴う介護保険料の急激な上昇を抑制するために設ける基金積立金、事業の最終見込みなどが主な内容となっています。

新しく子どもたちが外で遊べる「ちびっこ広場」が設けられました



人事

## 教育委員の任命に同意

中村 弘樹さん
（石鳥谷町好地）

## 固定資産評価審査委員会委員の任命に同意

宮森 誠悦さん
（太田）

佐々木 榮男さん
（大迫町外川目）

金澤 秀晃さん
（星が丘）

## みなさんからの請願

### 採択

■「協同労働の協同組合法（仮称）」の速やかな制定を求めることについて

**請願提出者**＝日本労働者協同組合（ワーカーズコープ）連合会センター事業団盛岡中央事業所所長 船越謙さん

### その他可決した主な議案

▽**花巻市振興センター条例の一部改正**＝花西振興センターを設置するとともに、田瀬振興センターの移転に伴い施設の使用料を定めようとするほか、一部の振興センター業務の見直しを行うもの

▽**花巻市市税条例の一部改正**＝市税および入湯税の規定について整理しようとするもの

▽**花巻市営バス条例の一部改正**＝県立花巻厚生病院の統合移転に伴い、市営バス浮田線の終点を三坊木より県立中部病院へ延伸するもの

▽**花巻市スポーツ施設条例**＝スポーツ施設の関係条例を整理統合しようとするとともに、休館日について改めるもの

▽**花巻市町井集会所条例を廃止**＝花巻市町井集会所を廃止するもの

▽**花巻市営住宅等条例の一部改正**＝市営住宅への単身者の入居に関する事項について定めるもの

▽**花巻市都市公園条例の一部改正**＝有料公園施設の休場日を廃止するもの

▽**花巻市交通広場条例の一部改正**＝自家用車乗降場を無料とするもの

▽**「協同労働の協同組合法（仮称）」の速やかな制定を求める意見書の提出**

臨時会

補正予算

## 緊急雇用に係る臨時補助員の経費など

平成２１年第１回花巻市議会臨時会が、１月２７日に開かれました。この臨時会では、平成２０年度一般会計補正予算、上水道事業会計補正予算の議案審議を行い、原案のとおり可決しました。

平成20年度花巻市一般会計補正予算（第5号）について、原案のとおり可決しました。

本補正は、歳入歳出の総額に910万6000円を追加し、歳入歳出の総額を439億9910万5000円としたもので、緊急雇用対策に係る臨時補助員の直接雇用および公共事業の前倒し発注に対応した経費として計上したものです。

上水道事業会計の補正は、緊急雇用に対応した臨時補助員賃金によるものです。